

鈴鹿ベイロータリークラブ

例会日 木曜日 18:30~19:30
例会場 鈴鹿サーキットホテル
事務局 〒510-0295 鈴鹿市稲生町7992
鈴鹿サーキットホテル
TEL 059(379)2484 FAX 059(379)2770



Rotary 
ロータリー：
変化をもたらす



第1296回 例会報告 (2018年5月24日)

青少年奉仕関連

奉仕部門

■司会 / 中野 強 SAA ■ロータリーソング / 我等の生業

■ゲスト / 艾原慎司 様、山本詩麻 様

■会長挨拶 / 大泉博典 会長

本日は、藤田宜三県議さんの卓話です。又サポーター会員の同伴例会です。谷田メンバーの紹介で艾原慎司さんと宮崎メンバーの紹介で山本詩麻さんをお迎えしての例会です。みなさまよろしくお願ひします。

「おじさん先生」で思いましたが、たとえば「大福」という朝生菓子があります。お餅と小豆でこしらえていたら、朝作ったものが夕方硬くなって当たり前なんです。ところが物流とかコンビニのような販売の現場からすれば、夕方硬くなるものでは商品価値が薄れるので3~4日は柔らかくないと困るわけです。菓子屋が作った大福は夕方には硬くなるものだ、ということを明確に発信していかなければならないと思います。硬くなって困ったらどうやって食べればいいのか、オーブントースターでちょっと焼けば柔らかくなるし、さらに香ばしくなっておいしく食べられますよ、と一言付け加えればいいと思います。量販された餅菓子は、数日間には柔らかいですが餅本来の味とは別物になります。「三日も柔らかいなんてどうしたの？」と思わないといけません。正確な食文化で育ってきていけば分析力があって、なぜこのお菓子がおいしいのかを解ってほしいと思います。こればかりは親がきちんと教えないと身につかないことです。自然な本物の味を舌が記憶していれば和菓子であれ、洋菓子であれ、良し悪しは身体が判断してくれると思います。



■幹事報告 / 磯部弘生 幹事

- (1) 2017~2018 年度事業報告の原稿のお願いを各委員長様に FAX させていただきます。提出期限は、6月28日(木)です。よろしくお願い致します。
- (2) 4/7(土) ロータリーデー・ポリオ撲滅募金のご報告が届いております。撲滅募金金額は 179,602 円です。

■委員会報告 / 親睦活動委員会

今年度最終例会を下記の要領で開催します。

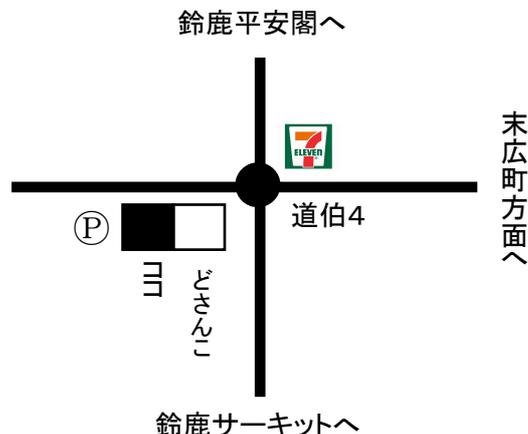
と き 6月21日(木)午後7時より

と ころ Novita Farfallone (どさんこビル2階)

ノヴィータ ファルファローネ

鈴鹿市 道伯町字野田西 2057-2

会 費 5,000円



■出席報告

例会日	会員数	出席者	欠席者	出席率
5月24日	12名	9名	3名	75.00%

2週間前の補正後出席率 12名中 9名 75.00%

■例会 / 会員卓話 / 藤田宜三 会員

4月11日 泰平山 府南寺に於いて、住職 久米令真氏、将棋の藤井聡太六段の師匠である杉本昌隆七段、末松則子鈴鹿市長、石川保典中日新聞三重総局長、丹羽宏之国府小学校校長等と共に、「将来の子供を育む」と題し座談会が行われました。

他国に例をみない若者の自殺の多さは、最近の親から継がれる無宗教からが原因ではないか。学校での過密な授業は教師らに余裕を与えず、子供たちと目を合わせるものが少なくなっている。勝負の世界にも相手を思いやる気持ちが大切と教えた藤井聡太六段の家族愛等を話のきっかけとして、将来の子ども達への育成が如何に難しいか話し合われました。



将来様々な可能性を秘めた子供たちが、前を向いて生活ができる一助として発信できたらと思っております。

5月は若い人々の育成を支援するすべてのロータリー活動に焦点を当てる「青少年奉仕月間」です。各ロータリアンの責任は、年齢30歳までの若い人すべてを含む青少年の多様なニーズを認識しつつ、よりよき未来を確実なものとするために青少年の生活力を高める目的によって、青少年に将来を準備させることです。

私たちロータリアンは自らが行動を起こすことの大切さを十分に知っています。ぜひ、未来を担う青少年にもっと積極的に関与し、将来日本の社会や世界各地で活躍する人材として個性を生かしながら育てることが必要であることを考えましょう。